

報道各位

## 東京・銀座で宮崎県新富町産ライチを使った スイーツの提供がスタート！

地域商社の一般財団法人こゆ地域づくり推進機構（※以下、こゆ財団。宮崎県新富町/代表理事：齋藤潤一）は、株式会社コムサ（東京都渋谷区）が展開するカフェ業態「カフェコムサ」とコラボし、宮崎県新富町産の旬のライチをふんだんに使用したアート感覚たっぷりのスイーツを7月1日から提供します。

このコラボを記念して、こゆ財団は7/5（水）にカフェコムサ銀座店にて、ケーキの記者発表や試食を兼ねたイベント「こゆライチケーキ完成披露会」を開催します。

■名称：「こゆライチケーキ完成披露会」（仮称）

■日時：7月5日（水）13時～14時 ※予定

■会場：カフェコムサ銀座店

東京都中央区銀座4丁目3-1 並木館コムサステージ銀座 B1F

■内容：新富町産ライチの紹介、ケーキの紹介・記者様への試食提供 ※予定

■ゲスト：荒井瞳様（カフェコムサ チーフパティシエ）、土屋良文（新富町長）、岡本啓二（こゆ財団 執行理事）ほか

### 地域経済の活性化につながる理想のコラボレーション！

地方創生の大きな流れの中、「強い地域経済をつくる」を使命とし、自治体（宮崎県新富町）が設立するという新しいかたちで平成29年4月に誕生したのがこゆ財団です。

こゆ財団は、特産品であるライチの販路開拓を進める中で、国内の上質な旬のフルーツを扱うカフェコムサ銀座店と出会い、コラボが実現しました。

今後はカフェコムサ銀座店で提供される最高級のライチスイーツを通じて、2020年の東京五輪に向けた認知と消費の拡大を図るとともに、その先のフードツーリズム（地域の食文化を楽しむ旅）を介した新富町-首都圏の交流人口の増加をはかり、生産者の所得向上と地域経済の循環を目指します。

## ■参考情報

### 宮崎県新富町はフルーツ王国！

宮崎市の北に隣接する新富町は、人口約 1 万 7,000 人の町です。東京ドーム約 450 個ぶんの農地が広がり、ライチ以外にマンゴーや 1 年を通じて旬のフルーツが収穫できます。

### 国産ライチは国内に 1%だけの超貴重品

海外産が 99%を占める中で、わずか 1%しかない貴重な果実となっている国産ライチ。宮崎県新富町は、年間全国 2 位（約 3 トン。第 1 位は鹿児島県で約 7 トンです）のライチ生産量を誇る宮崎県での中心的生产地です。こゆ財団では、白く透き通った肉厚の果肉とあふれる果汁が魅力の国産ライチの認知を広げるため、生産者から直接仕入れ、宮崎や東京で販路開拓を続けています。

## ■メニュー内容および提供店舗

提供期間は 7 月 1 日～ライチ生産終了まで（※店舗により異なります）の予定です。

### ◆宮崎県新富町産「フレッシュライチ」のケーキ（銀座店）



¥1,600

ベース：クリームチーズ

大変希少な国産ライチの中でも、栽培技術が高く、県知事も訪れるというライチ栽培の第一人者の森さんのライチをふんだんに使用したケーキです。ぷりぷりの果肉と、あふれるほどの果汁をお楽しみいただけます。

カフェコムサ一部店舗でも展開。店舗によって価格・デザインが異なります。

◆宮崎県新富町産「フレッシュライチ」のパフェ（銀座店）



¥2,300

ベースアイス：バニラアイス

大変希少な国産ライチの中でも、栽培技術が高く、県知事も訪れるというライチ栽培の第一人者の森さんのライチをふんだんに使用したパフェです。フルーツの美味しさを一番贅沢にお楽しみいただけるパフェで、国産フレッシュライチのあふれるほどの果汁をお楽しみください。

■企業概要

◎一般財団法人こゆ地域づくり推進機構（略称：こゆ財団）

平成 29 年 4 月に宮崎県新富町が設立した地域商社。「強い地域経済をつくる」を使命として、特産品販売と起業家育成という 2 つの事業を柱に、新富町および児湯郡全体（新富町を含む 5 町 1 村）を持続可能な地域にするために活動しています。

◎カフェコムサ

“日本の食をアートする”をテーマに、日本の四季を感じる旬の国産のフレッシュフルーツをふんだんに使用したアート感覚あふれるケーキを提供しています。

[本件に関するお問い合わせ]

一般財団法人こゆ地域づくり推進機構（担当：岡本）

宮崎県児湯郡新富町大字三納代 2226-5

TEL 0983-32-1080 FAX0983-32-1081

メール [info@koyu.miyazaki.jp](mailto:info@koyu.miyazaki.jp) ホームページ [koyu.miyazaki.jp](http://koyu.miyazaki.jp)